

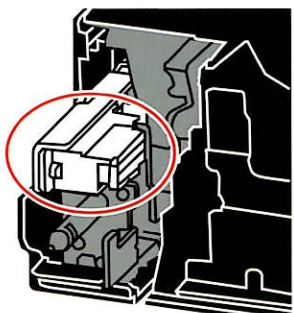


開封作業時注意

①箱から取り出す

危険

キャッチピンジョイント部に
衝撃を加えないで下さい。
スライドレール(キャッチピン)が
飛び出す恐れがあります。



キャッチピン ジョイント部拡大図

スライドレール



危険

キャッチピン

正面側

スライドレール



先端部に、先端の尖ったキャッチピンのついた
スライドレールがあります。
スライドレールには強いバネを使用している為
意図せず飛び出す恐れがあります。

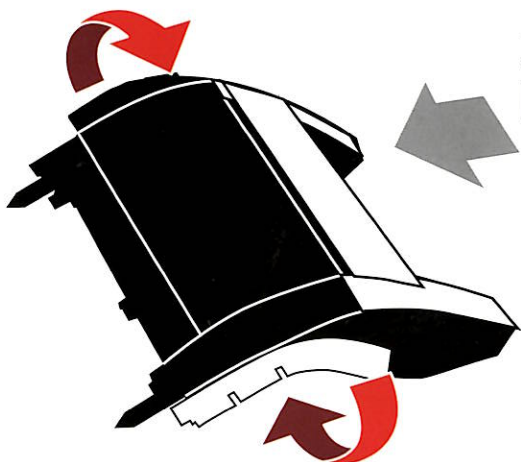
作業は必ず正面側から行い、
反対側(キャッチピン側)に人がいないことを
確かめてから作業を行って下さい。

危険 尖ったキャッチピンが危険!!

危険 作業は正面側から!!

②ひっくり返して取付ける

正面側から作業し
「ひっくり返す」

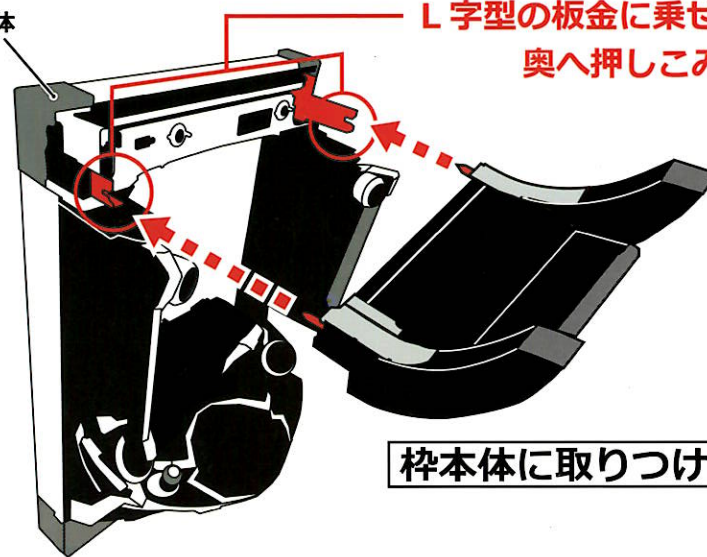


危険



枠本体

L字型の板金に乗せつつ
奥へ押しこみます。

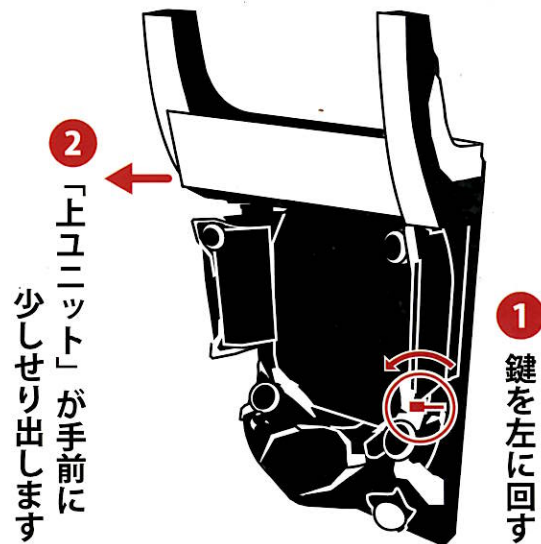


枠本体に取り付けます

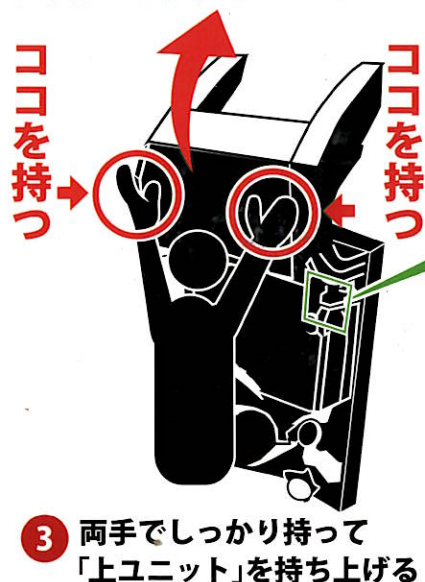


取り外し作業時注意

「上ユニット」を取り外す準備



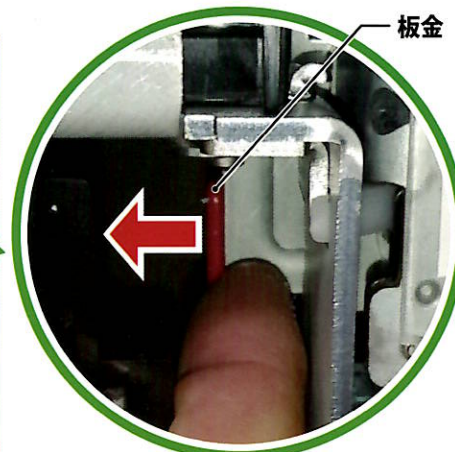
両手で持ち上げる



正面からの拡大図



上ユニットを持ち上げると、手を放しても下がってこない構造になっています。停止して動かないことを確認した上で次の作業を行って下さい。



4 左手で「上ユニット」を支えながら赤い色のついた板金を右手の指でスライドします

ここまでで「上ユニット」を取り外し準備完了です。

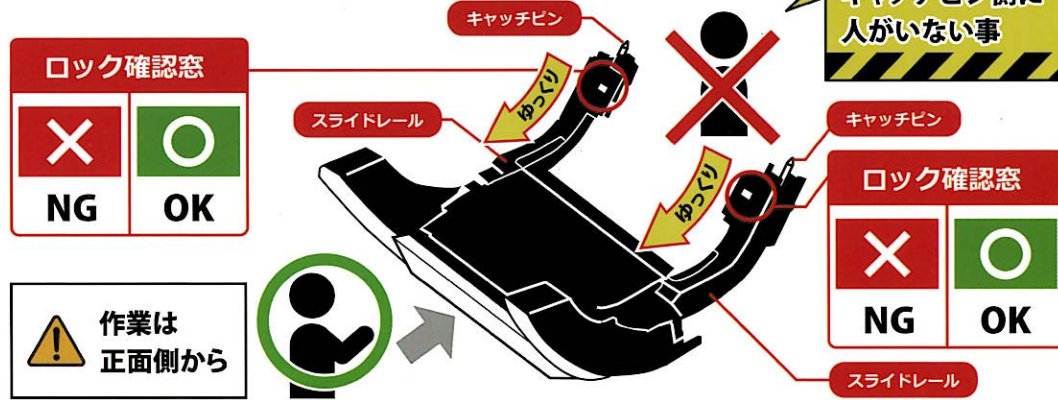
「上ユニット」を取り外し箱に収納する

- ⚠ 尖ったキャッチピンに注意
- ⚠ バネの反動でのスライドレールの飛び出しに注意
- ⚠ 作業は必ず正面側から

スライドレールの中に強いバネを使用しています。スライドレールの先端には尖ったキャッチピンもあるので、バネの反動で勢い良くスライドレール（キャッチピン）が飛び出した際にケガをしないように注意して下さい。

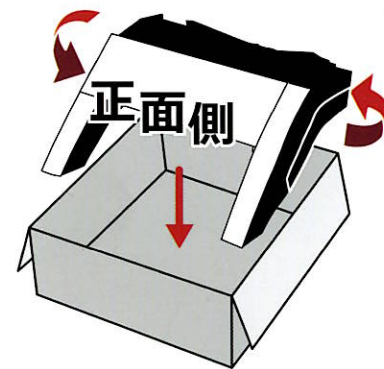
作業は必ず正面側から行い、反対側に人がいないように注意して下さい。

5 「上ユニット」を両手でしっかり持って安定する場所に置く



6 矢印方向に左右スライドレールをゆっくり動かして「ロック確認窓」に マークが完全に見えるまで収める

7 正面側からしっかり持ち図のようにひっくり返す



8 正面側から両手でしっかり持ち箱に収納する



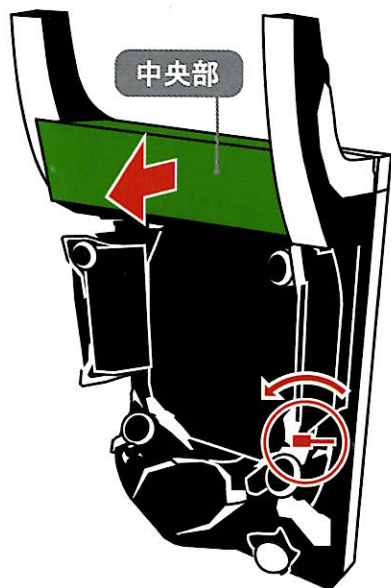
「上ユニット」取付確認作業

※本体に取り付けた後、落下防止の為必ず行って下さい。

取付状態に不備があると落下の恐れがあります。

確認の方法

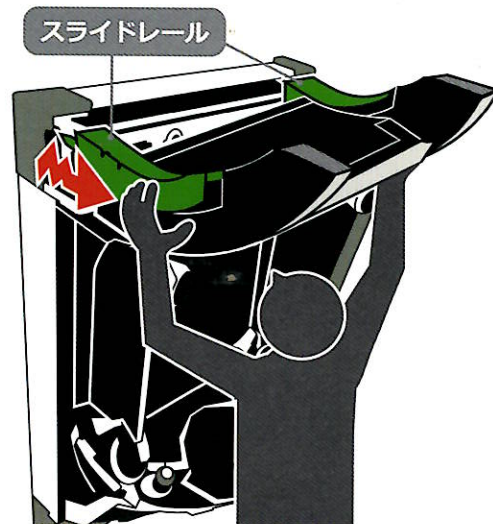
- ① 鍵を左に回し「上ユニット」中央部が少しせり出した状態にする



⚠ 「上ユニット」は上にスライドさせないで下さい。

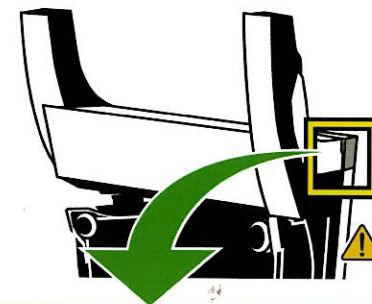
- ② 片側ずつスライドレールを横に揺らしながら手前に引っ張る

⚠ 必ず左右とも行って下さい。



⚠ 落下防止の為「上ユニット」を両手でしっかり支えて下さい。

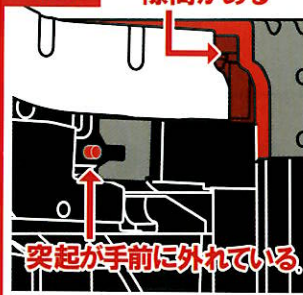
- ③ 更に左右外側のスライドレール側面を直接確認する



⚠ 必ず左右とも確認して下さい。

NG

隙間がある



突起が手前に外れている

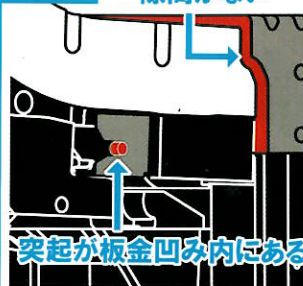
左右の何れかでもスライドレールが手前に外れている場合

⚠ ロックが掛かっていません!!

裏面の手順④へ進み「上ユニット」を再度取付けて下さい。

OK

隙間がない

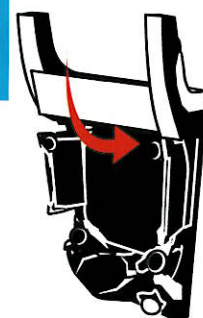


突起が板金凹み内にある

左右共にスライドレールが固定されている場合

ロックされた状態です。

「上ユニット」中央部を元に戻し、取付完了です。



裏面の手順④へ

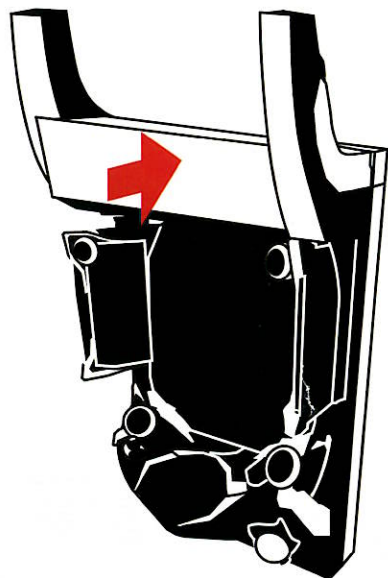
こちらは

表

裏面もあります

NG の場合

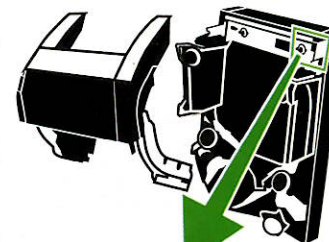
- 4 「上ユニット」を押し込み元の状態に戻す



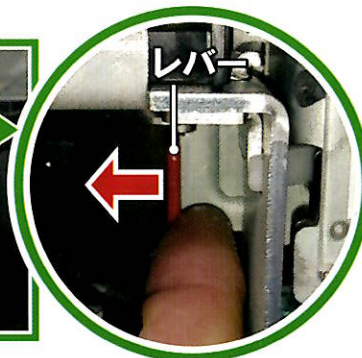
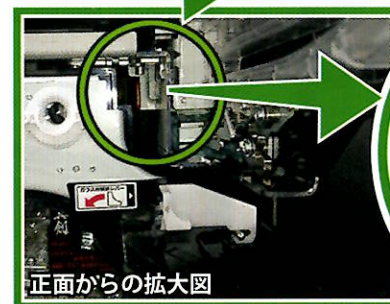
- 5 鍵を左に回し、**落下に注意して**「上ユニット」を引き上げ**固定する**



- 6 赤色のレバーを左にスライドしてロックを解除し「上ユニット」を枠本体から完全に取り外す



左手は「上ユニット」を支え、右手の指で赤色のレバーを左にスライドすると、左右のロックが解除され「上ユニット」を取り外せます。



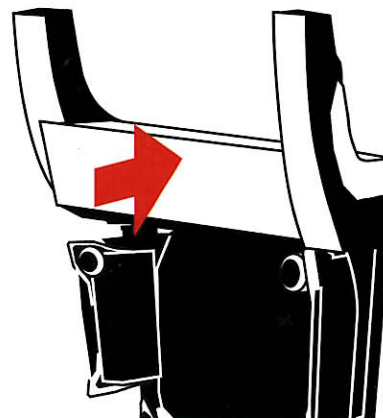
- 7 「上ユニット」左右のスライドレールをゆっくりと収納する



⚠ 正面側から作業して下さい

⚠ “カチッ”と音がするまで押し込んで下さい

- 8 再び「上ユニット」を本体に取り付け ①～③ の確認を行う



表面から読んで下さい

こちらは
裏
です